

第 11 回（平成 30 年度） 千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（専門研修） 開 催 要 項

1 開催目的

コミュニティソーシャルワークとは、個人の自立生活支援を丁寧に取り組むとともに、「生活基盤の整備に向けた地域資源の開拓や創設」、「社会関係の調整と改善に向けた啓発・教育活動」、「福祉計画づくり」、「福祉サービス利用者や広範な市民の組織化」、「地域における総合的なサポートシステムの構築」などを主な柱とした、個別支援を通じた地域づくりを展開するソーシャルワーク実践の統合的な方法です。

少子高齢化や社会的孤立を背景として、様々な生活課題が顕在化している一方で、社会生活上の脆弱性を有している人の支援ニーズが潜在化している今日、改めてコミュニティソーシャルワークの手法が注目を集めています。また、平成 28 年度からはニッポン一億総活躍プランに位置付けられた「地域共生社会の実現」を目指し、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりと、多機関が協働して包括的・総合的に相談支援を行う体制の確立が急務となっています。こうした新しい取り組みにおいて求められているのも要援護者に対する個別支援だけでなく、地域が主体的に動けるようになる地域支援を一体的に行うことであり、コミュニティソーシャルワークの手法は、それを実現させていくために習得すべき技術といえます。

本研修会は、千葉県の地域福祉や要援護者の自立生活支援を担う専門職がコミュニティソーシャルワークの手法を学び、必要な知識、技術を身につけることを目的に開催します。

2 主 催

千葉県、社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

3 日 時

- | | |
|----------------------------|---|
| 1 日 目：平成 30 年 9 月 25 日（火） | ┌ 午前 9 時 20 分～午後 5 時（予定） |
| 2 日 目：平成 30 年 11 月 17 日（土） | |
| 3 日 目：平成 30 年 11 月 18 日（日） | └ 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分（予定）
※最終日は終了後に閉講式（15 分程度あり） |
| 4 日 目：平成 30 年 12 月 15 日（土） | |
| 5 日 目：平成 30 年 12 月 16 日（日） | |

4 会 場

千葉県経営者会館 6 階大ホール

住所：千葉市中央区千葉港 4－3 電話：043-246-1158

5 受講対象者等

定員 80 名

※定員を超えた場合は抽選により決定します。

＜受講対象者＞

- | | |
|--------------------|------------------------|
| (1) 市町村社会福祉協議会職員 | (7) 子育て支援センター職員 |
| (2) 地域包括支援センター職員 | (8) 生活困窮者自立支援事業従事者 |
| (3) 中核地域生活支援センター職員 | (9) 生活支援コーディネーター |
| (4) 介護サービス事業所職員 | (10) 障害者相談支援事業所職員 |
| (5) 障害者福祉サービス事業所職員 | (11) その他地域福祉活動を担当する職員等 |
| (6) 市町村地域福祉担当職員 | |

＜受 講 条 件＞

- (1) 上記全日程を出席すること。
- (2) 業務と並行して受講することについて所属長の承認が得られること。
- (3) 研修実施中に提示される「個別事例ワークシート」を指定された期日までに提出すること。
- (4) 研修修了年度以降に実施する「フォローアップ研修」に参加する意思を有すること。

6 受講料

8,000 円（資料代）

7 プログラム

開催プログラム（別添）のとおり

8 研修修了について

- (1) 初回出席時に配付する「研修受講カード」に出席の確認印を押印します。
- (2) 全日程の出席で修了者として認定し、「修了証書」及び「修了カード」を発行します。
- (3) やむをえず欠席した場合は、初めて受講した年から5年の間に欠席した課程を履修することで修了とします。
- (4) 社会福祉協議会在籍の修了者については、千葉社協職員連絡協議会が発行する「千葉県市町村社会福祉協議会 役員・職員名簿」に受講修了した旨を記載します。

9 申込方法

- (1) 千葉県社会福祉協議会ホームページ (<http://www.chibakenshakyo.com/>) 内「県社協からのお知らせ」の本研修掲載記事内にある応募フォームより7月20日（金）までにお申し込みください。原則、申込フォームのみの受付とし、電話・ファクス・メールでのお申込みの受付はいたしません。
※応募フォームから受付した旨のメールが自動返信されますが、メールが届かない場合は下記問合せ先までご連絡ください。
※複数人お申込みの場合でも1名ずつ応募フォームよりお申し込みください。
- (2) 受講決定者へ受講券及び資料代請求書を郵送しますので、到着後本会指定口座へ指定期日までに必ず送金してください（受講日当日の受付での支払いは不可）。
- (3) 本会から受講券発送後に参加を取消す場合は、理由の如何を問わず参加費は返金しません。

10 抽選方法

- (1) 定員80名を超えた場合は抽選を行います。
- (2) 抽選結果については、自動返信メールに付与した番号を本会ホームページ上に7月27日（金）までに公開しますのでご確認ください。また、8月3日（金）までに当選者のみ受講券の送付を行います。
- (3) 抽選から外れた場合でも、当選者辞退等による繰り上げを行います。ただし、繰り上げは8月31日（金）までとし、抽選時に引いた番号の小さい順から優先とします。
- (4) 抽選前日までに申込辞退により定員内となった場合は、抽選は中止とします。
- (5) 抽選については、別紙「千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（専門研修）における受講者決定のための抽選方法」をご確認ください。

11 個人情報の保護について

本研修の受講申込を通じて取得した個人情報については、千葉県社会福祉協議会が定める「個人情報に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき取り扱うこととし、本研修の運営に関する業務以外の目的には使用しません。

12 その他

障害等、参加に際し留意すべき事項がある場合には、応募フォームの備考欄にその旨を記載するか、下記問合せ先までお申し出ください。

13 問合せ先

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会
地域福祉推進部 地域福祉推進班（担当：佐久間・窪田）
〒260-8508 千葉市中央区千葉港4-3
電話 043-245-1102 F A X 043-244-5201
E-mail sakuma@chibakenshakyo.com
ホームページ <http://www.chibakenshakyo.com/>



千葉県社会福祉協議会
ホームページQRコード

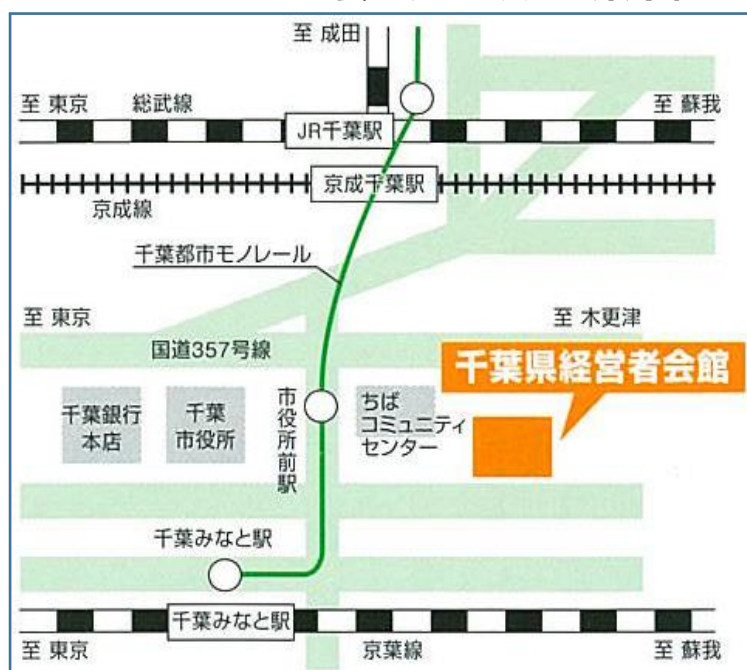
平成 30 年度千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（専門研修）

開 催 プ ロ グ ラ ム

日 時		研 修 科 目	研 修 内 容	講 師 等
9/25 (火)	9:00～ 9:20	【受付】	—	—
	9:20～ 9:30	【開講・事務連絡】	—	—
	9:30～ 9:50	【説明】 「地域福祉計画及び地域福祉活動計画について」	地域福祉計画及び地域福祉活動計画の関係性、現状と課題について学ぶ。	<説明者> 千葉県社会福祉協議会
	9:50～10:50	【ミニシンポジウム】 「ヴァルネラビリティのある人の発見と相談経路」	4つの実践報告からヴァルネラビリティのある人とその発見と相談経路について理解を深めることでコミュニティソーシャルワークに必要な視点を学ぶ。 <実践報告> ①多問題家族問題関連 ②ひきこもり問題関連 ③生活福祉資金関連 ④地域生活拠点関連 ※ヴァルネラビリティのある人 「自立生活を送るうえで何らかの支援を必要としながらも、「世間を憚って発信しない」、また「自らがおかれている状況が社会的に『逸脱』した状態である」という認識を持っていない」といった社会生活上の脆弱性を有している人。	<コーディネーター> 東北福祉大学大学院教授 淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏 <発表者> ①中核地域生活支援センター 海匠ネットワーク 所長 英 一馬 氏 ②千葉市社会福祉協議会 若葉区事務所 副所長 鈴木 信知 氏 ③八街市社会福祉協議会 生活支援班長 狛 義和 氏 ④たんぽぽセンター（社会福祉法人 ワーナーホーム） 施設長 大久保 夏樹 氏
	10:50～11:00	【休憩】	—	—
	11:00～12:00	【ワークショップ】 「専門職としての自己覚知とヴァルネラビリティのある人の発見」	自己覚知をとおして自身の専門性を確認するとともに、保有する知識・人脈・福祉資源からヴァルネラビリティのある人の発見や相談・支援のあり方について学ぶ。	<ファシリテーター> 東北福祉大学大学院教授 淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏
	12:00～13:00	【昼食休憩】		
	13:00～15:30	【ロールプレイ】 「ヴァルネラビリティのある人の相談・支援のあり方」		
	15:30～15:40	【休憩】	—	—
	15:40～17:00	【総括・講義】 「地域福祉とコミュニティソーシャルワーク」	地域福祉をめぐる法制度・施策等の歴史的展開を学ぶとともに、コミュニティソーシャルワークの必要性や意義を学ぶ。	<講師> 東北福祉大学大学院教授 淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏
11/17 (土)	9:00～ 9:30	【受付】	—	—
	9:30～ 9:35	【事務連絡】	—	—
	9:35～16:30	【講義】 「地域福祉援助技術論」	コミュニティソーシャルワークの概念、特徴、ストレングスモデルの原則、社会資源の開拓・開発等について学ぶ。また共通の事例をもとに、個別アセスメントにおけるリフレーミングの技法やケアプランの作成等について学ぶ。	<講師> 早稲田大学 人間科学学術院 教授 田中 英樹 氏
		【昼食休憩】		
		【講義】 「地域福祉援助技術論」		

日 時		研 修 科 目	研 修 内 容	講 師 等	
11/18 (日)	9:00～ 9:30	【受付】	—	—	
	9:30～ 9:35	【事務連絡】	—	—	
	9:35～16:30	【演習】 「地域福祉援助技術演習」	共通の事例をもとに、地域アセスメントの技法であるSWOT分析等について学び、グループごとに新たな社会資源の開発等を行う。	<講師> 早稲田大学 人間科学学術院 教授 田中 英樹 氏	
		【昼食休憩】			
		【演習】 「地域福祉援助技術演習」			
	12/15 (土)	9:00～ 9:30	【受付】	—	—
		9:30～ 9:35	【事務連絡】	—	—
9:35～16:30		【講義】 「コミュニティソーシャルワークの視点と方法」	地域生活支援における制度的課題を知りコミュニティソーシャルワークの具体的なプロセスやプランニング等について学ぶ。	<講師> 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科 准教授 菱沼 幹男 氏	
		【演習・グループワーク】 「地域福祉援助技術事例研究」	共通の事例をもとに、個別アセスメント、地域アセスメントからCSWフレームによる支援方策検討の方法を学ぶ。		
	【昼食休憩】				
		【演習・グループワーク】 「地域福祉援助技術事例研究」			
	12/16 (日)	9:00～ 9:30	【受付】		
9:30～ 9:35		【事務連絡】			
9:35～16:30		【演習・グループコンサルテーション】 「事例研究」	参加者各自から提出された実践事例（必須）をもとにコミュニティソーシャルワークの具体的な展開方法や課題への対応方法について学ぶ。	<講師> 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科 准教授 菱沼 幹男 氏	
		【昼食休憩】			
	【演習・グループコンサルテーション】 「事例研究」				
	16:30～16:45	【閉講】			

<会場アクセス 千葉県経営者会館>



- ・JR総武線「千葉」駅下車、千葉都市モノレール「ちば」駅乗り換え
「市役所前」駅下車、徒歩2分
 - ・JR京葉線「千葉みなと」駅下車、徒歩7分
- ※千葉県社会福祉センター隣の建物となります。

千葉県経営者協会ホームページより抜粋